

## —平成30年度年度はじめ式あいさつ（H30.4.2）—

平成30年度年度初め式にあたり、ひと言あいさつを申し上げます。

3月31日には、東遠学園組合のためにご尽力いただいた11名の職員が退職され、本日新たに12名の職員を迎え、平成30年度が本格的にスタートします。

本年度は、平成29年度策定した第2次東遠学園組合基本計画の初年度となります。この組合基本計画については、この後、概要を説明しますが、組合の運営方針やこれから6年間の東遠学園組合の主要施策などを職員の皆さまにも知っていただき、すべての職員が同じ方向を向いて必要な支援等にあたり、障害児・者の福祉向上に寄与する、ことを主たる目的として策定しました。

加えて、本基本計画書は、組合構成市町3市1町からの意見等も取り入れておりますので、今後においても市町との連携を密に、計画に位置づけている各事業に取り組んでいってください。

皆さんの、日々仕事と真剣に向き合う姿勢を崩さず、引き続き頑張っていていただきたいと思います。

また、皆さまにはこれから1年間、意識して取り組んでいただきたい「5項目」についてお願いをしたいと思います。

①報告・連絡・相談（ホウレンソウ）の励行

②P（プラン 計画）・D（ドウ 実行）・C（チェック 確認）・A

（アクション 改善）＋F（フューチャー 将来へ）の実行

③風通しの良い明るい職場づくり と 懇切丁寧な接遇に努める。

④一人 1 スポーツの励行

⑤地域とのつながりを深める。

以上、5点について各職場において、また、職員一人ひとり取り組んでいくようお願いいたします。

それから、「気づく」「支える」「つなげる」＋「そして未来へ」、英略して「N (Notice)・S (Support)・C (connect)」、＋F「future」、を意識して支援にあたってください。

最後に、東遠学園組合は、2年後の平成32年の5月に、設立50周年の大きな節目の年を迎えることから、本年度、50周年に向け課長を中心に検討委員会を立ち上げ、記念式典の開催、記念誌の発行などについて検討を行っていく計画となっています。

職員の皆さまにも計画立案にあたってご協力いただく場面が出てこようかと思いますが、その節はよろしくようお願いいたします。

1年間「チーム東遠」で頑張っていきましょう。

(以上)